

5/30

チャレンジデー2007 勝利 多くのご参加ありがとうございました

対戦結果

	名寄市	三好市
人口	31,462人	34,076人
参加人数	20,014人	21,344人
参加率	63.6%	62.6%

18,800人を目標に、早起きラジオ体操や市民綱引き大会など健康づくりに汗を流しました。天候にも恵まれ勝利することができ、通算成績が7勝7敗となりました。

ご協力いただきました関係機関・団体の皆さま、大変ありがとうございました。



各小中学校などを会場に行われた早朝ラジオ体操（保健センター）



スポーツセンターで行われた市民綱引き大会に、小学生低学年の部に27チーム、同高学年の部に37チーム、一般の部に23チームが参加。白熱した試合が展開されていました。



スポーツセンターも無料開放。ミニバレーや卓球などで汗を流しました。



天塩川河川敷で行われたグラウンドゴルフ大会



天塩川河川緑地公園パークゴルフ広場で行われたパークゴルフ大会

6/7

松浦武四郎踏査150年を 記念して



江戸時代の探検家、松浦武四郎が天塩川流域を踏査してから今年で150年を迎えたことを記念して、天塩川を語る集いin名寄が開かれました。NPO法人天塩川リバーネット（入江和也理事長）が主催したもので、松浦武四郎記念館（三重県松阪市）の高瀬英雄館長が「松浦武四郎と天塩川」をテーマに基調講演。パネルトークやパネル展も行われ、北海道の命名者になった松浦武四郎の偉大な功績を通じて天塩川の歴史に触れることができました。



柔道世界選手権に初出場 目指せオリンピック！

9月に、ブラジル・リオデジャネイロで開催される柔道の世界選手権日本代表に、名寄市生まれの佐藤愛子選手（了徳寺学園職員）が選ばれました。

小学校2年生で柔道を始めた佐藤選手が出場するのは57キロ級で、5月に行われたアジア選手権（クウェート）では優勝を決めており、世界選手権での5位以内入賞で北京五輪の国別出場枠の獲得を目指しています。名寄から五輪選手の誕生が期待されます。

6/17

ふうれん白樺まつり

第28回ふうれん白樺まつりが、ふうれん望湖台自然公園を会場に行われました。昨年、一昨年は西町公園で行われましたが、会場を再び同公園に移して開催されました。

この日は晴天に恵まれ、風連御料太鼓の演奏でまつりが開幕。訪れた人々は緑のじゅうたんの上で、バーベキューに舌鼓を打ちながら、ジャズ演奏や歌謡ショーなどを楽しみました。

メインイベントの阿波踊りでは、地元の風舞連（かざまいれん）や友好都市・杉並区の高円寺阿波おどり振興協会の皆さんが、華麗な踊りを披露。会場からは大きな拍手が上がっていました。

まつりの締めくくりには、風連良質米生産組合によるもちまきも行われました。

また、前日の16日には第1回アスパラまつり、阿波踊りinふうれんでも、阿波踊りが披露され、観衆の目を楽しませていました。